



帰郷広報を活用した入隊予定者への説明

自衛隊埼玉地方協力本部さいたま地域事務所（所長 畑生3佐）は12月22日（水）、当事務所から一昨年入隊し現在、北海道で勤務する後藤士長の帰郷広報の機会を捉えて、大宮東高校で同じ野球部に所属していた入隊予定者に対し、入隊までの準備及び入隊後の勤務状況などについて説明を実施した。

入隊予定者は野球部の2年上の先輩との久しぶりの対面に、昔の姿を思い出して最初は緊張のあまり言葉が少なめであったが、次第に緊張もほぐれ、新隊員教育隊での心構えや部隊での勤務状況などについていろいろと質問・懇談し、事務所を後にする際には入隊に対する意識が大いに高まっていたようである。

また、翌日には母校を訪問し、野球部の監督や先生との面談を行い、部隊での勤務状況や自衛隊でのやりがいなどについて報告するとともに、自衛隊に興味がある後輩に対しては進んで説明したい旨を伝えた。

後藤士長の生き生きとした姿を見た監督からは、「野球を通じて鍛えた心身を基に、自衛隊で活躍している姿を見て感銘を受けた。今後は積極的に自衛隊のことを広報する。」との心強い言葉をいただいた。

埼玉地方協力本部は、今後も受験希望者や入隊予定者のニーズに合った効果的な説明などを実施して、受験者増大につなげていくとしている。



高校の先輩から後輩へ温かい説明



野球部の監督との再会

高等工科学校受験予定者に対する説明会

自衛隊埼玉地方協力本部さいたま地域事務所（所長 畑生3佐）は1月5日（水）～7日（金）の間、当事務所において高等工科学校の受験予定者に対する説明会を実施した。

本説明会は、当事務所から高等工科学校に入校した生徒5名の帰省するタイミングに合わせ、高等工科学校の推薦試験の受験を予定している中学3年生7名、保護者3名に対して、当事務所から高等工科学校に入校した生徒5名の帰省するタイミングに合わせ、実施されたものである。

前段は、高等工科学校の生徒から受験への心構え、教育・訓練、生徒舎生活の様子などの説明を行い、受験予定者からの質問を受ける形式で実施された。たくさん質問が飛び交い、和やかながらも熱心な活気あふれる雰囲気の中で行われた。

後段では、問答に控えた推薦試験の面接練習を実施した。これは、他の受験者や保護者の目の前で言う見取り稽古形式で実施され、受験者は本番ながらに緊張していたが、全員の顔にはやる気みなぎり充実した練習となった。

本説明会終了後、受験予定者からは「高等工科学校の雰囲気及びやりがいを再認識することができました。これからの試験に対しても自信を持って臨むことができます。」などの感想が聞かれた。

埼玉地方協力本部は、今後も受験希望者や入隊予定者のニーズに合った効果的な説明などを実施して、受験者増大につなげていくとしている。



緊張感あふれる面接練習



体験に基づく詳しい説明